

## 皆が笑顔になる、「フェアトレード」便り №.38 田中惣一商店 2026.1.1

＊＊＊あけましておめでとうございます。今年もよろしく、お願ひ致します！！  
「フェアトレード」「フェアトレードタウン」と「エシカル」など情報発信しています。

<秋冬限定・フェアトレードチョコレート・入荷>只今、60種類から40種類になりました。  
バレンタインデーに「皆が笑顔になるフェアトレードチョコレート」を！！

<毎月11日「イオン、幸せの黄色いレシートキャンペーン」です。よろしくお願ひします。  
<ビーチクリーンボランティアネットワーク><まるごみ>ビーチクリーンも皆様と楽し  
く、参加しましょう！！

・・・「ハマユウの浜プロジェクト」も始まります！！

<和綿プロジェクト>千倉小学校、出前授業。自分たちで栽培した和綿を使い、東京から、  
メイドインアースの前田さんが綿繰り、糸紡ぎを指導して頂きました。12月9日には第2  
回目、出前授業「ミニ機織り」にも挑戦しました。午前、午後2階に分けて行われました。  
糸から洋服になる道のり、生徒さん、夢中になり、自分の織った布が出来るのが楽しかった  
との事。「もっと、やりたいー」という声も。種から、綿に育て、布になるまでの大変さを  
知る教育の一環として、学びの機会になると思います。・・・現在日本での商業的な綿の栽培は、歴史的背景やニーズの変化によって、ゼロになっています。明治以前、以降も安房地  
方では日本では綿の栽培が盛んに行われていたことを地元のおばあさんやおじいさんにお  
聞きしていました。（育てた綿をお嫁に行くとき、お布団にして持たせたり、和綿を買取す  
る業者さんもいたとの話を聞きました。）メイドインアースの前田さんに賛同し、日本  
の文化を取り戻したく、また、日本古来の和綿の大島在来種で、多くの皆様と栽培の樂  
しさを共有したいと思います。SDGsの持続可能にも、「サーキュラーエコノミー」（環境問題  
の解決と経済成長の両立を目指す、持続可能な社会の実現に向けた新しい経済のあり方と  
して、世界的に注目されています。）今年は、皆様から届けて頂いた「和綿」種付で、約6  
kg位になりました。メイドインアースさんへもうすぐ、お送りし、その後、大阪の繊維工場  
で、オーガニックコットンを足し、布になりTシャツやハンカチになります。もうしばらく、  
お待ちくださいね。今年5月には6年目、第6回「和綿プロジェクト」始まります。少し前に「和  
綿の種」皆様へお配りできるよう、ご用意しますので、お楽しみに！

・・・私事ですが「ふぐ処理師」の免許を取りました。館山沖に天然の日本で一番大きな産  
卵場が調査でわかったとの事。その資源を継続する為にも、皆様の協力が必要と「千葉ふぐ  
連盟」の高橋会長初め、皆様のご尽力で、「安房支部」も出来、動き出しております。安房、  
南房総、館山が「ふぐの町」と地域活性化に繋がりますように、共に歩んでいくつもりです。  
よろしく、お願ひいたします。

館山を<フェアトレードタウンに！>フェアトレードを通じて、人や地球環境、社会、地域に根  
差した みんなが笑顔でいられる町づくりで 自然豊かな館山の魅力をさらに高めましょう。